

個人情報保護委員会（第139回）議事概要

- 1 日時：令和2年3月16日（月）14：30～15：00
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：丹野委員長、熊澤委員、小川委員、中村委員、大島委員、
加藤委員、大滝委員、宮井委員
其田事務局長、福浦事務局次長、青山総務課長、佐脇参事官、
山崎参事官、三原参事官、片岡参事官、松本参事官

4 議事の概要

- (1) 議題1：個人情報保護法に関するタウンミーティング開催報告について
事務局から、資料1に基づき説明を行った。

宮井委員から、「タウンミーティングの参加者から頂いた御意見の中には、今回の法改正に繋がった内容もあり、改めてこのような活動が重要であることを再認識した。今後も、必要に応じてガイドラインやQ&Aを見直していくに当たって、このような、消費者が日頃から感じている『生の声』を把握し、企業サイドに伝えていくということも委員会としての重要な役割だと思うので、しっかり取り組んでいきたい。」旨の発言があった。

丹野委員長から、「昨年度から取り組んできた個人情報保護法に関するタウンミーティングについては、消費者、消費生活相談員、自治会、企業といった様々な立場の方々にお集まりいただき、日常的に接する個人情報の取扱いに関して、忌憚のない、有意義な意見交換をしていただくことができたと思う。ほぼ全国で開催することができたが、御参加いただいた皆さま、また、開催に際して御協力・御尽力いただいた自治体をはじめとする関係者の皆さまに、この場をお借りして、感謝申し上げたい。いただいた御意見、いわば『生の声』については、例えば、利用停止・消去等の個人の請求権の要件緩和や、名簿の転売規制など、先般国会に提出された個人情報保護法改正法案の検討に活かすことができ、周知広報活動の更なる充実など、今後の運用面で参考になるものも多数あったと思う。

当委員会として、個人情報保護法相談ダイヤルで寄せられる声も含め、こうした生の声を大事にしながら、今後とも活動を行ってまいりたい。」旨の発言があった。

- (2) 議題2：生産性向上特別措置法に基づく革新的データ産業活用計画に係る
税制の廃止について
事務局から、資料2に基づき報告を行った。

- (3) 議題3：その他

事務局から産業機械健康保険組合（適用、給付及び徴収関係事務）及び内閣総理大臣（情報提供等記録開示システムの運営に関する事務）の全項目評価書の公表について、報告を行った。

以上